

日本活断層学会 2018 年度秋季学術大会プログラム

11月23日（金）午後

一般研究発表（口頭）

座長：松多信尚

- 13:00 0-1 大阪府北部の地震（2018年6月）と胆振東部地震（2018年9月）に対する地震調査委員会の評価 一活断層との関係を中心に一
佐竹健治
- 13:20 0-2 河床縦断面解析に基づく布田川断層帯周辺の長期隆起傾向
高橋直也
- 13:40 0-3 熊本県西原村小森におけるトレンチ掘削調査に基づく布田川-日奈久断層帯北東部の活動履歴
岩佐佳哉，熊原康博，後藤秀昭，鳥井真之，石村大輔，細矢卓志

休憩（14:00-14:20）

14:20-15:20 一般研究発表（ポスター）ショートプレゼンテーション

15:30-17:00 一般研究発表（ポスター）コアタイム

18:00-20:00 懇親会（鳥取賀露港「海陽亭」）

送迎バスを用意しますので，ポスターコアタイム終了後，懇親会参加者は会場内でお待ち下さい．終了後は，鳥取駅周辺までお送りします．

11月24日(土)午前

一般研究発表(口頭)

座長：青柳恭平

- 9:30 0-4 直接事前推定による活断層地震のモーメント
島崎邦彦
- 9:50 0-5 阿蘇外輪山北西部・的石牧場 I 断層の活動履歴
宇根 寛, 中埜貴元, 佐藤 浩, 八木浩司, 小村慶太郎
- 10:10 0-6 2018 年北海道胆振東部地震に係わる斜面崩壊と活断層帯の地質学的意義
岡 孝雄

休憩 (10:30-10:45)

座長：宇根 寛

- 10:45 0-7 LiDAR-DEM 差分解析と差分干渉 SAR 解析の組み合わせによる 2011 年福島県浜通りの地震の地表地震断層の変位量分布
青柳恭平, 影島充万, 大沼 巧, 本間信一, 向山 栄
- 11:05 0-8 安政江戸地震の震度分布と山の手台地部の地形区分・地下地質・断層との関連性について
豊蔵 勇
- 11:25 0-9 研究機関と学会の協働による若手育成：第一回「活断層の学校」in つくば 国土地理院, 産総研, 防災科研で学ぶ“活断層研究”の報告
山口 勝・吾妻 崇・宇根 寛・中埜貴元・藤原広行・杉戸信彦

昼食 (11:45-12:45)

11月24日（土）午後

12:45-13:30 表彰式

シンポジウム

「潜在断層地震の予測への活断層研究からのアプローチ」

（趣旨）鳥取県を含む中国地域北部には明瞭な活断層は少ないものの、活断層よりも地震活動により地震発生確率が高く評価され、実際に2016年10月に鳥取県中部、2018年4月に島根県西部で被害地震が発生している。本年6月に発生した大阪府北部および9月6日発生の北海道胆振東部地震も潜在断層の活動と考えられる。このためM6級の地震はどこでも発生し得るとする向きがあるが、本シンポジウムでは、活断層研究の手法および異分野と連携したアプローチから、活断層の明瞭ではない地域の地震想定について議論する。

司会：隈元 崇

- | | | |
|-----------------|--|------|
| 14:00 | 趣旨説明 | 香川敬生 |
| 14:05 | S-1 測地データに基づく山陰ひずみ集中帯の地震活動と活断層 | 西村卓也 |
| 14:30 | S-2 短い活断層と潜在断層をどう評価するか ―断層成熟度と応力の蓄積・解放・伝播― | 遠田晋次 |
| 14:55 | S-3 地表に露出する断層と山陰地震帯との関係 | 向吉秀樹 |
| 休憩（15:20-15:40） | | |
| 15:40 | S-4 地表断層地震と潜在断層地震の地震動 | 香川敬生 |
| 16:05 | S-5 潜在断層地震の予測への活断層研究からのアプローチ | 近藤久雄 |

質疑と総合討論（16:30-17:00）

（終了 17:00）

一般研究発表（ポスター）

11月23日（金） 第1会議室（14:20-15:20 ショートプレゼンテーション）
第2会議室（15:30-17:00 コアタイム）

* ポスターは24日（土）12:00までに必ず撤去して持ち帰りをお願いします。

- P-1 1:25,000 活断層図 12 図葉の公開
山中崇希, 前島正吉, 安喰 靖, 小野里正明, 飯田 誠, 植田摩耶
- P-2 徳島県における活断層規制条例による防災意識の向上について
梯 忓成, 松多信尚
- P-3 熊本県西原村布田における布田川断層の2016年熊本地震時上下変位と変位速度
石村大輔
- P-4 LC-InSAR 解析により抽出された2016年熊本地震の地表変状確認地点における活断層活動履歴調査
渋谷典幸, 小俣雅志, 井上直人, 北田奈緒子, 登柳正夫, 高浜 勉
- P-5 阿蘇カルデラ西部濁川左岸沿いに出現した地表地震断層とその活動履歴
白濱吉起, 宮下由香里, 亀高正男, 杉田匠平, 宮入陽介, 横山祐典
- P-6 SAR 干渉画像に基づき阿蘇外輪山で確認した新たな地表地震断層
中埜貴元, 宇根 寛, 藤原 智, 遠藤 涼, 出戸雅敏, 佐藤 浩
- P-7 2011年福島県浜通りの地震により井戸沢断層西側トレース沿いに出現した地震断層崖の形状の経年変化
小野大輝, 遠田晋次, 丸山 正
- P-8 糸魚川静岡構造線断層帯神城断層南部の左横ずれ変位地形
水谷光太郎, 石山達也, 松多信尚, 廣内大助
- P-9 大磯丘陵東部における吉沢層構成礫の特徴と活構造の推定
村木昌弘, 舟津太郎, 須貝俊彦
- P-10 日本海溝と南海トラフの海底変動地形と反射断面の比較および海底地すべりの空間分布特性の考察
森木ひかる, 島 史佳, 隈元 崇, 中田 高
- P-11 ボゴタ市（コロンビア）における地震シナリオの評価のための内陸断層の調査
アギーレ・ルイス, アマヤ・アレハンドラ, 遠田晋次,
プリード・ネルソン, ローペス・ミリアム,
トーレス・エリアーナ, パーバ・カルロス, オルガ・ボオルケス
- P-12 内陸地殻内地震におけるずれのタイプを考慮した新しい規模予測式の提案
大西耕造, 隈元 崇, 大熊沙和子
- P-13 1943年鳥取地震の吉岡断層における稠密微動観測
野口竜也, 香川敬生, 福田優平, 吉田昌平, 西田良平

- P-14 FEMによるスリップパーティショニング発生条件の探索
竿本英貴, 近藤久雄
- P-15 横ずれ活断層の成熟度と地下比抵抗構造
加藤茂弘, 山口 寛
- P-16 ALOS 30 画像判読によるヒマラヤの先行谷の再検討
中田 高, 熊原康博
- P-17 ステレオ等値線図による3次元 SAR 解析データの可視化
栗田泰夫
- P-18 2018年大阪府北部の地震に伴って有馬-高槻断層帯で観測された地表変位
宇根 寛, 藤原 智, 中埜貴元, 林 京之介, 森下 遊, 矢来博司
- P-19 Sentinel-1 C-SAR を使用した SAR 差分干渉解析による2018年北海道胆振
東部地震の地表変位
影島充万, 大沼 巧
- P-20 2018年北海道胆振東部地震で多発した崩壊・地すべり
岡 孝雄
- P-21 新潟平野北東縁最北部: 坂町~中条付近の活断層
澤 祥
- P-22 長野県白馬村北城における神城断層地震後の地形と植生の変化
井口 豊
- P-23 三浦半島城ヶ島及び荒崎に分布する離水生物遺骸群集から得られた放射性
炭素年代の特徴
内田淳一, 佐津川貴子
- P-24 PSHA で考慮する断層活動シナリオの重み付けに与える事前情報の影響
内田淳一, 儘田 豊, 田島礼子